

~ Special Thanks ~

天空広告で過ごした10年、今思うこと

天空広告に入社して、10年になりました。

入社した頃は、仕事ができるようになること、お客様に認め
てもらふこと。それが自分にとっての「成長」だと思っていま
した。外から見ていた天空広告も、広告をつくり、お客様の
期待に応える会社という印象でした。でも、10年働いた今、
少し違う景色が見えるようになりました。



入社時の写真 若い!!(笑)

天空広告は、広告だけをつくらしている会社ではありません。

お客様の悩みに向き合い、仲間同士で知恵を出し合い、時には仕事を超えて誰かを応援
する。そんな一人ひとりの想いや行動が積み重なって、今の天空広告ができているのだと
感じています。

そして、自分自身も変わりました。以前は「自分が成果を出すこと」に一生懸命でしたが、
今は、誰かの力になったり、まわりが前向きになれるきっかけをつくったりすることも、自分の
大切な役割だと思っています。

社会人として自信と自覚がもてたのも、支えてくれた社長や上司、仲間、協力会社様、そして
多くのお客様との出会いがあったからこそです。何気ない一言や助けてもらった経験の一つ
ひとつが、今の自分につながっています。

10年間、本当にありがとうございます。

これからは、自分がもらった「ありがとう」を、今度はまわりの
皆に届けていきたい。そして、そんな小さな積み重ねが、
天空広告らしい温かさにつながっていけばと思います。



家族にも大感謝!!

下田 寛之



Thank you

沢山のありがとうカードを集めて、「20」の形にしました。
天空広告20年間の出会いと沢山の想いに支えられて、
ありがとうの伝播を、これからも未来につないでいきます。

CONTENTS

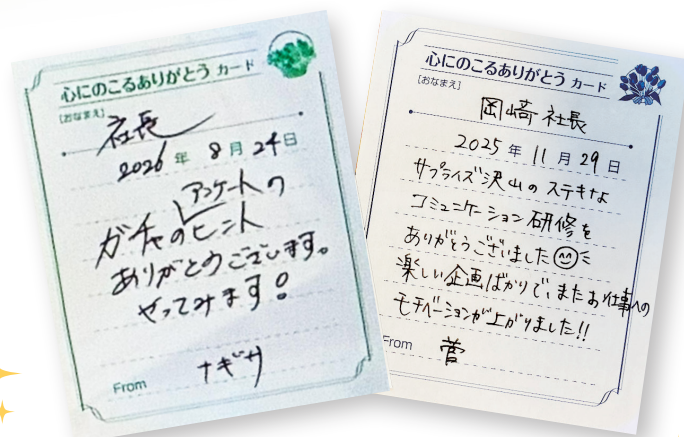
- ・ありがとうカードとは
- ・ありがとうカードを用いたエピソード紹介
- ・ありがとうの力
- ・入社10年 下田メッセージ

当たり前毎日に言いそびれた「ありがとう」はありますか？

天空広告では、5年前から「テン(10)キュー(9)」の語呂合わせで10月9日を「テンキューの日」と宣言し、感謝を広げる取り組みを行っています。そして、その一環として社内で行っているのが「**ありがとうカード**」です。

ありがとうカードとは？

感謝の気持ちをカードに書いて、相手に渡すカードです。複写式で、片方を渡すと自分の手元にもその内容が残ります。ふとした時にそれを見返すと、感謝の気持ちを思い出して心が温かくなります。現在、天空広告はこの「ありがとうカード」で感謝が飛び交い、社内全体が温かい雰囲気になっています。



ありがとうカードを用いたエピソード紹介

Episode 1

みんなが楽しく学べるように

社長が社員みんなのために企画してくれた「コミュニケーション研修」。流行りのカードゲームを通して楽しみながら、お互いの価値観や考えを予想し、相手の視点に立って考える大切さを学びました。楽しみながら自然と会話が生まれ、理解を深める機会になりました。



Episode 2

みんなが笑顔になるように

出張のたび、みんなに美味しいお土産を選んで買ってきてくれる矢田取締役。忙しい出張先でも「みんなに喜んでほしい」という気持ちを忘れない心遣いが、とても嬉しいです。美味しいお土産を囲んで会話が生まれるのも、ありがとうのひとつ形です。



Episode 3

みんながワクワクするように

みんなを巻き込みながら、ワールドカップを盛り上げてくれた下田係長。普段の仕事とは違うワクワク感を共有し、応援する時間を通して自然と会話も増え、チームの一体感も生まれました。丁寧な説明でみんなが楽しめる場をつくってくれたことに感謝です！



3つのエピソードから見える「ありがとう」の力



誰かの行動に気づく



ありがとうを言葉にする



その気持ちが周りに繋がっていく



感謝が広がりチームの空気が変わっていく

ありがとうは皆を笑顔にしたり、コミュニケーションを円滑にしてくれる“魔法の言葉”

毎日顔を合わせている、大切な人たち。
普段は当たり前になってしまって、ちょっと照れくさくて、感謝の気持ちを伝えることを忘れてしまっていないですか？
今日だけでも、心からの「**ありがとう**」を届けてみましょう！



あなたが今日「**ありがとう**」を届けた人は誰ですか？

Thank you

「ありがとうカード」について
天空広告の取り組みをもっと知る ▶

